

本画と下絵から知る
上村松園・松篁・淳之展



松伯美術館

コレクション2022



上/上村松園「花がたみ」大正4年(1915年) 左/「花がたみ(下絵)」



2022年

9月6日(火)

11月27日(日)



上村松園
「花がたみ(小下絵・部分)」

[館長 上村淳之による 美術講演会]

10月15日(土)14時～15時 ※要事前申込。お申込み方法は裏面をご覧ください。

[主 催] 公益財団法人 松伯美術館・読売新聞社

[開館時間] 10時～17時(入館は16時まで)

[休 館 日] 月曜日(但し、9月19日〈月・祝〉、10月10日〈月・祝〉は開館し、翌火曜日は休館)

[入 館 料] 大人(高校生・大学生を含む)820円/小学生・中学生410円

※割引入館券を近鉄駅営業所、JTB電子チケット、コンビニエンスストア(JTB レジャーチケット)で販売中。詳しくはホームページをご覧ください。

松伯美術館



SHOUHAKU ART MUSEUM

松伯美術館 検索

〒631-0004 奈良市登美ヶ丘2丁目1番4号 TEL (0742) 41-6666

本画と下絵から知る 上村松園・松篁・淳之展



上村松園「楊貴妃」大正11年(1922)



上村松園「楊貴妃(下絵)」大正11年(1922)

上村松園の「花がたみ」「鼓の音」 「楊貴妃」をはじめ当館所蔵の 珠玉の作品を一堂に展示

当館では、松園・松篁・淳之の下絵・縮図・素描など貴重な資料を保管しています。一枚の絵が出来上がるまでに、多くの時間が費やされていることを、残された縮図や素描や下絵から知ることができます。縮図や写生で学んだものが身につけて、松園は構図を選び取り、着物の柄に至るまで細心の注意を払って下絵を作っています。そこには、美を生み出そうとする強い思いが響いています。また、松篁・淳之が、写生によって対象に対する理解を深め、心の中にイメージを育み、そして、構図を試行錯誤して下絵を作り、一つの作品に結実させていくさまを垣間見ることができます。一幅の宇宙に、理想の世界を創り出そうとした三代の制作の過程をご覧ください。



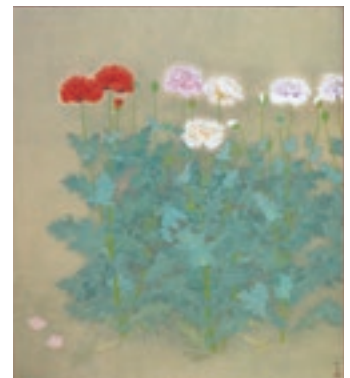
上村松園「鼓の音(下絵)」昭和15年(1940)



上村松園「鼓の音」昭和15年(1940)



上村松篁「矮鶏」平成元年(1989)



上村松篁「芥子」昭和62年(1987)



上村淳之「四季花鳥図」平成22年(2010) 近鉄グループホールディングス株式会社蔵 松伯美術館管理

館長上村淳之による美術講演会

(事前申込による抽選制)

日時 10月15日(土) 14:00~15:00
場所 松伯美術館 講義室
定員 30名
聴講料 無料、但し入館料が必要
申込方法 往復はがきに①郵便番号②住所③名前④電話番号⑤参加希望人数(お申込者ご自身と同伴者1名、計2名まで)
申込締切 9月30日(金)(当日消印有効)

※新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため立席での聴講はできません。※はがきに記載された個人情報は、本件事のお申込みのみに使用し、厳正にお取り扱いします。

松伯美術館

SHOUHAKU ART MUSEUM



松伯美術館は、Googleが提供するGoogleArts&Cultureに参加しています。当館所蔵作品の高解像度画像や360°のパノラマ画像「ミュージアムビュー」で館内の様子をご覧ください。

<https://artsandculture.google.com/shohaku> 検索

次回展覧会 **こころの花鳥画 上村松篁・淳之展**
2022年12月6日(土)~2023年2月5日(日)

松伯美術館友の会 会員を募集しております。皆さまのご入会をお待ちしております。

【交通のご案内】
近鉄奈良線「学園前駅」北口バスターミナル⑤⑥番のりばよりバスで約5分、「大洲橋(松伯美術館前)」下車、大洲橋を渡った右側。※駐車台数に限りがあるため、できる限り電車バスでお越し下さい。

